

ふれあいポケット

題字

三水小学校1年

わかばやしひろと

2023

10/31

No.211

FUREAI POKETTO



障がい者スポーツ大会

コロナウィルス感染拡大のため中止が続いていた「障がい者スポーツ大会」が4年ぶりに開催されました。6月4日(日)に長野地区大会、9月10、17日(日)に県大会。飯綱町からは陸上、フライングディスク、卓球、水泳の各競技に約15名の選手が参加し、熱い戦いが繰り広げられました。

いずれの日も好天に恵まれ、多くの方が好記録でメダルを獲得し、満面の笑顔で久しぶりの大会を楽しむことが出来ました。

●●●主な記事●●●

- P2 ボランティア募集のお知らせ
- P3 フードバンク&フードパントリーへの協力と活用について
- P4 ご存じですか?つながり隊
チョークアート講座開催のお知らせ
- P5 認知症にやさしいまちづくり
- P6 事業所紹介
- P7 今後の予定ほか
- P8 クイズコーナー、りんごのつばやき
新ささらばさら(4コママンガ)

ボランティアをはじめませんか

飯綱町ボランティア連絡会には 14 のボランティア団体が所属しています。そのほか、個人的にボランティア活動をしている方がいます。

「何かしてみたい…」そう感じている方がいらっしゃったら一歩踏み出してみませんか。まずはご相談ください。

どんなボランティアがあるの？

- ・福祉施設利用者へのドライバーかけ、外出時の付き添い
- ・子ども食堂やわらび会(昼食会)での食事づくり
- ・子ども自然体験ボランティア
- ・エコ封筒や新聞紙バックづくり など



一緒に調理ボランティアをしませんか！

町内在住の 70 歳以上のお一人暮らし・75 歳以上の高齢者世帯を対象に、社会参加や仲間づくりを目的にわらび会(昼食会)を開催しています。そこで提供する調理ボランティアの手作りお弁当と一緒に作ってくださるボランティアを募集します。活動は当番制のため、年に 1～2 回ほどです。お料理好きな方、一緒に活動しませんか。少しでも気になった方は下記までご連絡ください。



交流会後、調理ボランティアから参加者へ直接お弁当をお渡します♪



ボリューム・栄養満点！
メニューはボランティアが決めます。

お問い合わせ 飯綱町社会福祉協議会 地域福祉課 担当：千野
電話：253-1001

『フードバンク』にご協力をお願いします！ 『フードパントリー』をご活用ください！



飯綱町社会福祉協議会では、食品ロスの削減と、必要としている方に食品を届けることを目的にフードバンク&フードパントリーを実施しています。

○フードバンク・・・食品を寄付したい方

ご家庭で利用されずに眠っている食料品がありましたら、メーラプラザ（普光寺920）までご持参ください。食料品は以下の条件を満たすものをお受けしております。

- ・賞味期限が明記され1か月以上あるもの
- ・包装や外装が破損していないもの
- ・未開封のもの
- ・常温保存できるもの
- ・日本語表記されているもの

※野菜、果物等の生鮮食品はこの限りではありません。ただし、事前にご連絡をお願いします。

○フードパントリー・・・食料品の支援を受けたい方

食料品の支援をご希望の方はお気軽にご相談ください。ご事情をお伺いのうえ、食料品（米、レトルト食品、缶詰、カップ麺、調味料など）を提供いたします。

【連絡先】飯綱町社会福祉協議会 地域福祉課 電話253-1001

フードバンク担当：千野 フードパントリー担当：佐藤

生活就労支援センター『まいさぼ信州長野』をご利用ください！

生活就労支援センター“まいさぼ信州長野”は、生活困窮者自立支援法に基づき、設置された「生活全般にわたる困りごとの相談窓口」です。ご相談は無料です。家計のこと、仕事のこと、家族のことなど、お困りのことがあれば、一人で悩まず、まずはご相談ください。

現在、コロナ禍・物価高でお困りの方に日用品を緊急支援しています。詳しくはお問い合わせください。

【連絡先】

○生活就労支援センターまいさぼ信州長野 電話 267-7088

長野市中御所岡田 98-1 長野保健福祉事務所庁舎内

相談受付時間 月曜日～金曜日 9:30～17:00（休日を除く）

○まいさぼ出張相談所 電話 253-1001

飯綱町普光寺 920 メーラプラザ内 飯綱町社会福祉協議会（担当 佐藤）

相談受付時間 月曜日～金曜日 9:00～17:30

「つながり隊」で安心の地域づくり

地域における家族規模の縮小や高齢化の進行、近所づきあいの希薄化などから、地域の生活課題は多様化・複雑化しており、公的サービスだけでは対応が難しい現状です。飯綱町では50の全ての行政区に「つながり隊」が組織されており、地区の福祉ニーズ(困りごと)の把握、地区内の助け合い活動の推進、民生委員や関係機関との連絡調整といった地域住民主体の福祉活動が展開されています。



課題解決への第一歩となる福祉ニーズの発見には、些細な変化にも気づくことのできる地域のつながりが重要です。「散歩している姿を見かけなくなった」「もの忘れが目立つようになった」「地域の行事やサロンに参加しなくなった」など家族やご近所の変化に気づいた場合には、お住いの地区のつながり隊長(地区により行政区の長または副長が就任)、民生委員または行政や社会福祉協議会などにお知らせください。



メーラプラザ特別企画事業

はじめての **チョークアート** 講座 【参加者募集のお知らせ】

オーストラリア発祥の「チョークアート」を、メーラプラザで体験してみませんか？

黒板にクレヨンのような特殊な塗料を指の体温で溶かし、色を混ぜ合わせて描いていくアートです。下絵があるので、絵を描くのが苦手な方でも、ぬり絵がお好きであれば楽しんでいただけます！！

【日時】 令和5年11月18日(土)午後2時から(約2時間)

【対象者】 町内にお住いの方(小学校4年生以上)

【参加費】 1,500円/おひとり(受講料、黒板込み)

【定員】 10名(先着順)

【講師】 D-plus 中村 美弥さん

【会場】 メーラプラザ ホール(普光寺920番地)

【申込・問合せ】 メーラプラザ(217-0345)にご連絡ください。

★申込時に「ご希望のコース」をお伝えください。

★コースは【A: 柊】また【B: スノーマン&四角の世界】です。

★「色のタイプ」は当日決めて描いていただきます。

★汚れてもいい服装、エプロンでご参加ください。

★指を使って色を触っていきますので、利き手の爪を短くしておくことをお勧めします。

★ご希望のコースを
お選びください★

飲み物付き



A: 柊(2L版)



B: スノーマン(L版)
& 四角の世界(ミニ額)

～認知症にやさしいまちづくり～

9月21日世界アルツハイマーデー及び9月世界アルツハイマー月間

この月間は世界アルツハイマー病協会が世界保健機関と共同で制定しました。9月21日世界アルツハイマーデーを中心に全国各地で様々な認知症支援に関する普及啓発活動が行われました。

飯綱町では役場保健福祉課やメーラプラザに認知症啓発コーナーを設けるとともに、役場保健福祉課職員およそ30名が認知症支援のシンボルカラーであるオレンジ色のマスクを着用し啓発活動に取り組みました。



↑ 役場保健福祉課やメーラプラザに設置した認知症啓発コーナー →



町民会館図書室に設置された認知症特設コーナー

認知症当事者の方にも設置を手伝っていただきました!



認知症は加齢とともに発症率が高まる誰もがかかる可能性のある病気です。また18歳から64歳までに発症する若年性認知症の方も全国で3万5千人以上と推計されています。

今、あなたが認知症の診断を受けたら、それまでと同じような「自分の暮らし」を続けることができるでしょうか？

認知症になっても自分が希望する場所で、自分らしく生活を送る為にはどのような仕組みが？どのような人が？どのような考え方があれば？安心して生活することができるでしょうか。

認知症を「わがこと」として考え、「認知症にやさしいまち」を目指し、皆様のご意見をお寄せいただければありがたいと思います。

飯綱町認知症地域支援推進員

ご意見はこちらへ☎TEL:253-2485 または

Email:houkatsu@town.iizuna.nagano.jp

こんにちは「居宅介護支援事業所」です

居宅介護支援事業所はケアマネジャーが在籍しています。「ケアマネ」といったほうが耳なじみがあるでしょうか。私たちの仕事は介護を必要としている方が望む生活を飯綱町で送るにはどうしたら良いのかを、ご本人・ご家族と一緒に考え関係者と連携・調整をしていくことです。

今年はとても暑い夏でした。8月の熱中症による搬送患者は歴代3番目の多さだったという報道もありました。この夏は冷房の効いたデイサービスを多く利用する、自宅の環境を整えるためヘルパーを多く利用するという方もありました。そんな連絡・調整も私たちケアマネジャーが行っています。

町内はりんごの赤色が景色に溶け込む風景となり秋も深まってきたことを感じます。季節にあわせた過ごし方。一緒に考えていきたいですね。



飯綱町社会福祉協議会
居宅介護支援事業所
(電話) 253-2680

SUN



のあれこれ。

今年の3月、SUNの通所施設（シャルウィ板橋）での訓練を経て、飯綱町社協さんに1名の方が就職しました。

シャルウィ板橋では、仕事をする上でのマナーや振る舞いを身につける講座、委託業務を通じての作業体験、体作りのための運動等を行っています。

就職したその方は素直で前向きに取り組み、どんどん力を伸ばしていきました。実習を経て、晴れて就職！

デイサービスでのお茶出しや掃除から始め、現在、直接介護の業務も少しずつ行っています。

支えられる側から支える側になりましたが、おじいちゃんおばあちゃんから掛けられる言葉が仕事の励みになっているとのこと。周りのスタッフからも支えられつつ働いています。

障がいあるなしに関わらず、持ちつ持たれつの関係、ステキですね。

社協ニューフェイス

令和5年6月以降、新たに加わった7名の職員を紹介します。



所属	むれデイサービス	ふれあいの園	りんごパーク	地域福祉課
氏名	三木 あみ	藤井 名奈	田中 千恵	馬島 豊

所属	りんごパーク	むれデイサービス	グループホーム	今後とも
氏名	重久 充子	岸本 千恵	原 玲子	よろしく お願いします。



今後の予定

寄付欄

匿名	様	1,000,000 円
匿名	様	100,000 円
匿名	様	ゼリー菓子
匿名	様	歩行器
匿名	様	玄米 240k g
仲俣 孝志	様	米 100k g
伊藤 実	様	米 60k g
匿名	様	栗 20k g
匿名	様	米 25k g
		りんご 1 箱
匿名	様	りんご 4 箱
匿名	様	粳 60k g
匿名	様	粳 330k g

11 月	1日(水)	スロージョギング
	2日(木)	ナイトウォーキング
	6日(月)	スポーツウェルネス吹矢
	9日(木)	スロージョギング
		ナイトウォーキング
	11日(土)	てんぐカフェ
	13日(月)	オレンジカフェ
	15日(水)	スロージョギング
	16日(木)	ナイトウォーキング
	20日(月)	スポーツウェルネス吹矢
	23日(木)	スロージョギング
		ナイトウォーキング
	25日(土)	てんぐカフェ

クイズコーナー



ふれあいぽけっと 10月号を読んで答えを見つけよう!
 正解者の中から最大5名様に素敵なお楽しみプレゼント♪

- ① 認知症支援のシンボルカラーは何色でしょう?
 ヒント: 5ページを読んでみよう!
- ② お一人暮らし高齢者世帯を対象に開催される昼食会の名称は?
 ヒント: 2ページを読んでみよう!

景品

当選者の発表は景品の発送をもってかえさせていただきます。
 景品は菊寿しと CoCo Café で使えるメーラプラザ共通 500円券です。

応募方法

おもて ハガキ表 389-1206 いいづなまちふこうじ 飯綱町普光寺920 いいづなまちしゃかいふくしきょうぎかい 飯綱町社会福祉協議会 「クイズコーナー」	うら ハガキ裏 こた ・ 答え なまえ ・ 名前 こんげつごう ・ 今月号の感想など じゅうしょ ・ 住所 でんわばんごう ・ 電話番号 かんそう ・ 感想など
---	--



社協ホームページクイズ応募フォーム又は社協来所による応募も受け付けております。(町内在住の方に限る) 締切りは、11月24日(金)【消印有効】です。皆様からのご応募お待ちしております。

りんごのつぶやき

昭和の高度経済成長期、東京オリンピック、大阪万博、札幌オリンピックが開かれ、いずれも大成功したという。

令和の東京オリンピックはコロナ禍で一年延期して開催した上に、直前の無観客開催決定には驚いた。終わったら汚職事件まで明らかになった。最終的に開催経費は1兆円を超えたようだが、何とか開催できて良かった。

令和の札幌オリンピックは札幌市が2030年開催誘致を断念した。東京オリンピック汚職事件のあおりを受けた、市民の支持が広がらなかった、ことなどが影響したようだ。この影響で北海道新幹線の札幌延伸が先送りとなったが、私は長野市のスパイラルのことも気になる。

昭和の高度経済成長期には、国おこしの巨大イベントにみんながワクワクし、結束し、自信を深めたというが、では令和の今ならどうなのか? こういう巨大イベント誘致や実施の陰で大変な苦勞をしている大勢のスタッフのことを思いながら考えてみたい。